

2000万署名 北茨城実行委員会が集約

1700筆を突破 (3月末現在) ! さらに広げて!



全国総がかりの「戦争法の廃止を求める統一署名」に、北茨城の平和委員会と九条の会を中心に、地域の多くの人たちに呼びかけて、実行委員会として運動をすすめています。

昨年の暮れから今年の1月には、「署名用紙」と「呼びかけ趣旨」、そして「受取人払いの返信用封筒」をセットにして、平和の会や九条の会の集い、映画会などでつながりのできた多くの人たちに届けました。この返信封筒が、これまで数十通到着しています。なかには、署名用紙をコピーしたり、増し刷りしてくれる方もいます。新しい運動の進め方だと、他の地域の会からも注目されているところです。

同時に、知人を訪ねて何十人、さらに百数十人もの署名を集めるなど、当会のメンバーも頑張っています。メンバーからの報告では

「戦争法の廃止を求める署名で、特に教育関係の方々が協力的でした。この年末から年明けについて、ご苦労様ですとの声が揚がりました」「行く先々で、署名は劇的に協力OK、応援です。戦争を乗り越えた人生の先輩からは、『ご苦労様』『頼む!!』でした。」などの声が届いています。

日立市に移ったメンバーの大奮闘もあって、水戸駅前などの街頭での署名も含まれています。新しいつながりも生まれています。1000筆、200筆の署名を集め、多額のカンパとともに届けてくれる方もいて、事務局を励ましています。

団地などでの個別配布も行っています。3月末で、1700筆の署名が集約できています。皆さんの頑張りに敬意を表しつつ引き続いて、積み上げを期したいと考えています。

5. 3憲法フェスティバルの賛同を進めよう!

個人1口=1000円 団体1口=3000円

憲法フェスティバルは、5月3日(火)、水戸市千波湖畔・はなみずき公園で開催されます。開催費用は150万円を計上しています。これらはすべて賛助金でまかなわれます。県平和委員会は、この憲法フェスタの事務局団体として、例年賛同の集約に取り組んでいます。今年も賛同基金と参加者の確保について、以下のように提案します。



「5. 3憲法フェスティバル賛同者」獲得目標口数の提案

会名	参加	賛同	会名	参加	賛同	会名	参加	賛同	会名	参加	賛同
北茨城	5	5	はばたき	5	10	牛久	5	8	結城	10	10
美和・緒川	15	10	内原・友部	15	20	つくば	5	8	さかい	3	5
日立	10	5	笠間	10	10	守谷	5	5	古河	5	5
太田	15	10	鹿行	20	10	つくばみらい	5	5	あおぞら	3	5
大宮	10	10	潮来市職	10	10	莖崎	5	5	しもつま	5	5
東海	15	10	池貝	3	3	竜ヶ崎	5	10	事務局	10	10
ひたちなか	10	5	石岡	20	15	美駒	3	5			
那珂	15	10	百里	5	5	ふじしろ	10	10			
水戸西	20	10	土浦	15	15	取手	5	10			
花だいこん	5	10	阿見	10	10	筑西	10	10			

参加者=327
賛同者=319

※各平和の会・平和委員会は、自身を含めて、1~2団体以上の団体賛同を追求します。
※締め切り 第1次・4月末 最終・5月3日とします。

「NHKとメディアを考える茨城の会」1周年記念講演会

とき：2016年4月17日(日) 13:30開会
ところ：県立歴史館講堂(水戸市緑町2-2-15)

講演：『何がメディアを
息苦しくしているのか』

講師：金平 茂紀 さん

▼ TBS報道特集のキャスター



資料代：500円

主催：NHK問題とメディアを考える茨城の会
代表：田中重博(茨城大学名誉教授)
連絡先：T/F 029-239-6405 (大曾根紀雄 方)

歓迎! 新入会員のみなさんです。
よろしくお願ひします。

- ** ** * さん (つくばみらい市)
- ** ** * さん (つくばみらい市)
- ** ** * さん (常陸太田市)
- ** ** * さん (小美玉市)
- ** ** * さん (小美玉市)

*ともに平和の声をおおきく広めていきましょう!

平和新聞

2016年4月5日(火曜日)
2106号(毎月5,15,25日発行)

1950年12月16日第三種郵便物許可 発行 日本平和委員会
1部140円 月額400円 〒105-0014 東京都港区芝1-4-9 平和会館
(郵送料月額120円) 電話03(3451)6377 FAX03(3451)6277

平和かわら版

平和新聞茨城版 No. 744

発行：茨城県平和委員会 〒310-0912 水戸市見川5-127-281
Tel/Fax 029-251-2806 E-mail ibahei@amber.plala.or.jp

戦争法廃止・立憲主義の回復をもとめる

「茨城県市民連合」 結成の集い 4月13日（水）18:00～

野党共闘ができれば、

「安倍政治の暴走を止める」という、明確な対立軸を国民に示すことができます！



「安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合」は、3月27日（日）、「全国市民意見交換会～市民がつくる新しい選挙」を都内で開催しました。会場には37都道府県から57団体、90人が参加しました。茨城から福田氏（土浦）が参加しました。

国会前の抗議行動と選挙は直結しています。選挙で自公政権に勝てる態勢を作ればいいのです。そのためには、野党が共闘し、受け皿をつくるのが最低の条件になります。

茨城でも「野党は共闘して安保法制（＝戦争法）廃止、立憲主義の回復する」取り組みが進められています。県内自治体の元首長や有識者による「茨城県市民連合」の結成です。

参議院選挙が7月に行われます。参議院選挙の1人区は32です。このうち20選挙区で戦争法廃止の野党議員が勝利すれば戦争法廃止が実現します。1人区で野党共闘が実現して一本化すれば、過去の参議院選挙の得票率の結果からも野党の勝利は確実です。3月末現在、熊本や岩手など10府県で野党共闘が実現し、10県で急速に進んでいます。残りの12県でも困難を乗り越える話し合いが進んでいます。

茨城は2人区です。しかし自公とその補完勢力を落とすため、茨

城でもしっかりした野党を推薦しなくてはなりません。しかし野党なら誰でもいいというわけではありません。最低でも「安保法制（＝戦争法）の廃止」、「集団的自衛権容認の閣議の撤回」の2つは一致しなければいけません。

中央では「総がかり行動実行委員会」「立憲デモクラシーの会」などの団体を中心に「市民連合」が結成されました。この市民連合は政治団体として登録します。ロゴマークも作成します。

一方、都道府県で結成されている市民連合は政治団体（＝選挙団体）ではありません。選挙には個人個人が勝手に参加するという組織です。非常にすっきりしています。

戦後70年続いてきた保守政治の中で、安倍政権は非常に危険な政権です。7月は衆参同日選挙であるとか、参院選挙前に衆院選挙を単独で行うなども取りざたされています。

安倍自公政権と支援勢力で両院3分の2以上の議席を許すなら、戦争できる国へ一直線であることはもちろん、戦前の暗黒時代が再現されることは火を見るより明らかです。

4月13日（水）に開催される「茨城県 市民連合 結成の集い」圧倒的な参加で成功させることが当面の重要課題です。

「原発のない未来へ！ 3.26 全国大集会」に3万5000人集まる！

29日施行の安全保障関連法への反対と、脱原発を訴える集会が26日、東京都渋谷区の代々木公園で開かれ、参加者が「戦争のできる国になってはいけない」「原発再稼働は許さない」などと力いっぱい訴えました。主催した「さよなら原発1000万人アクション」や「首都圏反原発連合」などによると、約3万5千人が参加しました。その後、渋谷の街などをデモ行進しました。



作家の沢地久枝さんは安保関連法の施行について「子や孫、その先の世代まで何のためか分からない戦争に投げられ、血を流すことになる」と懸念を示し、「戦争ができる国になるのは絶対に反対だ」と語りました。

「原発をなくし、再生エネルギーの爆発的普及へ」

講師：吉井 英勝 氏

▼ 原発・エネルギー地域経済研究会代表・元衆議院議員

とき：2016年4月16日（土）

13:30～16:00

ところ：茨城県総合福祉会館・大研修室
(水戸市千波町1918)

先着150名（資料代：500円）

どなたでもご参加いただけます。

主催：さよなら原発いばらきネットワーク

代表：田中重博（茨城大学名誉教授）

連絡先：中山090-3342-4638（茨城民医連）

花山029-231-4555（水戸翔合同法律事務所）

安全保障関連法に「反対の声あげたい」！ 全国一斉高校生デモ



3月21日、東京・大阪・宮城など全国11か所で「全国一斉高校生デモ」が行われました。